

学校だより

5月号



三中HP

アクセス
QRコード

それゆけ三中

令和4年 5月 9日

足利市立第三中学校

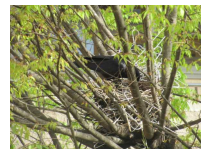
生徒数：210名

発行者：高木秀和

教育目標：より確かに・より豊かに・より遅しく



出会いの季節、4月は、新入生80名を迎え、はじまりの行事が目白押しでした。新たな学級での生活、係や委員会、学級目標など様々なことを整え4月14日から通常の授業が開始しました。1年生のみならず、2、3年生も新たな生活への期待と不安はあったと思いますが、先輩として様々な面で遅く成長した姿を見せました。この学校だよりで主な取り組みを紹介させていただきますが、この春、特に感じたのは、生徒たちが4月の行事を陰で支える姿です。先生の指示や指導に沿って実践することに加え、そこから一歩も二歩も踏み出して、自主的に考え、その場で行動する場面が多くなりました。言葉は少々雑ですが、「たいしたものです」。



袋川沿いも葉桜の時を迎え、中庭にある木のでっぺんも葉が茂り出し、どこで見つけたのか針金ハンガーをせっせと運び込み、今年もカラスが巣作りをしています。5月になりました。生徒一人ひとりにとっては、思い描いたもの、願わなかったもの、様々なかたちでの始まりであったと思います。その多様な想いを教職員一同、推し量れるよう努め、共に歩んでいきたいと思っています。

入学式4/11(月)・1年生オリエンテーション4/6(水)



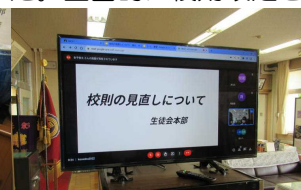
入学式にあたり2、3年生がメイン会場の体育館から校舎周辺、昇降口、廊下と1年生の中学校生活第1歩となる日を、清々しい気持ちで迎えらるるよう場を整えました。歓迎、そして共に生活し歩んでいく喜びを、教室の名列の掲示や、入学を祝う飾り付けに託していました。オリエンテーションでは、緊張した面持ちでピロティーに掲示されたクラス発表を見ていた新入生の皆さんも、制服に身をつつみきりとした態度で入学式に臨みました。新入生代表の言葉では、 さんが、勉強内容が難しくなる



ことや定期テストなど小学校とは違う面も多いことを言及し不安と期待の入り混じる心情を述べた後で、「…一歩一歩、立派な大人になれるよう、精進していきたい…」と今の新鮮な気持ちに触れました。1年生80名を迎え、210名が勢揃い、最初の一歩がここに記されました。

校則の一部改訂について

本日5月9日より、校則の一部改訂が実施となりました。詳細については、令和4年4月21日付けの保護者通知でお知らせしましたとおりです。この改訂については、令和3年度より、生徒の声を評議委員、生徒会本部役員が中心に、生徒指導主事の 先生が教職員と共に検討を重ねて参りました。全国的に校則改定という言葉が聞かれるこの頃ですが、その様な風潮に便乗した訳ではなく、「不易と流行」(変わらないものと、変わるもの)を念頭に、この2年間、コロナ禍の中で何が必要かを改めて考え、検討してきた結果です。今後も、校則の見直しや行事の在り方等、学校生活をより有意義に、学校教育目「より確かに、より豊かに、より遅しく」(知、徳、体)を目指せるよう「考え、議論し、創造する」ことを続けていきたいと思っています。



生徒会長の さんから校則の一部改訂の内容と趣旨について説明

令和4年5月9日(月)より実施

- ①通学用の靴は運動靴とし、靴の色については全色可とします。
- ②運動靴は、体育の授業におけるランニングなどの運動に適した靴です。
- ③運動用でも、スパイク、ハイカット、スニーカー等は例外とします。



I 期時間割開始4/14(木)

学級活動が中心の臨時日課を経て、14日(木)より時間割に沿った通常の授業が始まりました。今の「始まりの気持ち」を大切に皆さん一人一人が自分の学習に「学びのめあて、目標」が持てたら素敵です。

新入生歓迎会4/13(水)

生徒会委員会、部活動は動画で紹介することで、より詳しく活動内容を知ることができました。撮影や準備など、2、3年生の1年生への想いを感じました。後半は、本部役員さんが企画運営し、全体での三中〇×クイズで1年生同士の親睦も深められました。



部活動顔合わせ会4/25(月)

仮入部期間を終え、部活動のスタートとして部活動顔合わせ会を実施しました。1年生を迎え入れ、改めての自己紹介、顧問からの部活動の運営方針や活動にあたり心得るべきルールやマナーなど、「チーム三中」として活動していくための確認を行いました。



はやとりの栽培にむけて

環境保全の一環として、ゴーヤでのグリーンカーテンはよく知られています。今年度、本校では特別支援学級のみなさんが校長室、相談室前のベランダからネットを下ろし、はやとりの栽培にチャレンジしています。苗は、先生に提供していただきました。夏に向けはやとりの実りと、それに伴うグリーンカーテンの完成が楽しみです。

1年 テストバッテリー(知能検査・AAI) 2年 とちぎっ子学習状況調査

3年 全国学力学習状況調査 4/19(火)

各学年の発達段階に応じて、学習到達度や適性を確認するテスト(検査、調査)を実施しました。各個人の状況と学校、市、県、国として生徒の状況を客観的に把握し、生徒個人の学習と教員の学習指導に生かしていくことが目的です。1月には、1、2年生を対象に「かなふり松チャレンジ」というテストが実施されます。

舞台の裏側 ~2つ紹介~

新体力テスト4/21(木) 左の写真はボール投げの様子です。このテストで



飛距離を測定するために、前日、体育委員の皆さんが校庭に等間隔で並びメジャーに合わせて足で地面に跡をつけ測定ラインを引きました。雨になれば延期で、再度引き直しという地道な作業があってテストができています。お疲れさまでした。



避難訓練①4/23(金) 避難の仕方と避難経路の確認を目的として訓練を実施し、委員長の



さんが「おかしもち」の合い言葉から訓練の大切さを話しました。終了後、雑巾で上履きを拭いて教室に戻りましたが、階段や廊下には砂利が目立ちました。雑巾を洗い終えた、3年生の安全委員長さんがそれに気づいて丁寧に掃除をしました。その自主的な奉仕作業は大変立派でした。



自転車交通安全教室・自転車点検ステッカー貼り4/26(火)



足利警察署の様に、講話をいただきました。自転車に関する県の条例の改定を含め、映像を共にした講演は現実的で強く印象に残りました。また、自転車の点検は、皆さんの安全を守る上で大変重要です。自転車屋さんプロの目で点検をしていただきました。今後も定期的にブレーキ等の確認をして安全に努めましょう。



PTA総会・学校公開4/27(水)

4/15(金)のPTA学年、専門、実行委員会を経て、2年ぶりに体育館での総会開催となりました。総会資料は先生の案でタブレットを活用しPDFという形で環境にも配慮もでき、保護者皆さんのご理解に感謝しています。また、多くの方にご来校いただき生徒の様子を観ていただけたことを嬉しく思います。



タブレットに学習ドリルを導入 生徒使用のタブレットにスマイル

ネクストドリルというインターネット環境がなくても使用できる電子版の学習教材を全員に導入しました。義務教育9年間、全9教科の学習に利用できます。



学校だよりについて

右のQRコードから三中HPにて学校だよりカラー版がご覧になれます。



ある昼下りのできごと

四月の終わり、Nさんという高齢の女性は元学町の郵便局までタクシーで出かけました。その帰り、穏やかな陽気に心も弾み、江川町の自宅まで歩くことにしました。午後の柔らかな陽射しと若葉の香りに包まれ、用水沿いの並木道を進んでいました。そんな折り、突然足が痛くなり数歩前へ出てみたものの、もう自分の力で歩くのは限界になっていました。道の途中で動けなくなり、Nさんは徒歩で帰ろうとしたことを強く後悔しました。家族への連絡手段もなく、自宅はまだ先です。こんなことならば、郵便局からタクシーで帰ればよかったと思いましたが、引き返すことも出来ない状況でした。周囲に商店などもなく、先ほどまでと変わらないのどかな道や木々もまるで冷たくNさんをあざ笑っているかのような、そんな孤独感に包まれたまま、歩道に座り込んでしまったのです。その時、おばあちゃん大丈夫ですか、と背後から声をかけられたのです。Nさんは、人様に迷惑をかけるのはダメと常々思っていたが、この時は本当に神さまに救われたような気持ちでした。オレンジ色に3本の白線が入った体育着姿の女の子たちがNさんを心配そうに取り囲んでいます。彼女たちの自転車のかごにはテニスラケットが入っていました。Nさんが申し訳なさそうに事の成り行きを話すと、女の子たちは、しばし相談をした後で自分たちの荷物や自転車はそのままだと、用水の先にある総合福祉センターまでNさんを支えながら連れて行ってくれたのです。土曜日でしたが、そこには職員の方がいて、Nさんは家族に連絡をとってもらい無事に帰ることができました。Nさんは、この出来事で自分の甘い判断が他人に迷惑をかけてしまったと悔やみつつも、どうにもならない状況から救ってくれた中学生の心優しさや機転をきかせた行動に言葉にならないほど感動し、そんな中学生に出会えたことで、人の他者を思いやる素晴らしさに直に触れられたことは、太陽の恵みほどに有り難いと、その出来事に感謝したそうです。



助けてくれた皆さん
3年 さん、
さん、2年
さん、さ
ん(リフトテニス部)

